

ふふさととくぢ

大賞作品「ザルの惑星」



新作

ライバル

必然

親離れ



目次

里山だより・とくぢこつうしん…2P

とくぢで輝く・ヘルスメイトの野菜たっぷり簡単レシピ…3P

行政だより…4P

行事カレンダー・図書館だより…5P

介護・健康耳より情報

とくぢ通い雑感・サウナのお客様…6P

フォトギャラリー



(2024 年 2 月末現在)

吉村大星さん「10年の歩み」

昨年度県美展の大賞受賞者が与えられる展示スペースで大賞作品「ザルの惑星」を始め、タンポポ等を描いた新作 15 点が展示されました。

「父が亡くなり 10 年が経ち、父への思いがだんだん強くなった。これまでの作品から父のテーマの花や新聞自画像を描くことは、自分しかできないと思う」と話してくださいました。



2/18(日) 串交流センターまつり

例年にない暖かい陽気と千石グループの野菜販売・ゆめ工房・生け花・トールペイントの作品展示で皆様をお出迎えました。

4年間のプランクで一旦は開催が懸念されましたが、「開催決行！」と火が付くと、メラメラと燃え上がる皆の意気込みは同じベクトルで弾け、皆さんの盛り上げようとする気持ちがうかがわれ、大変素晴らしいまつりになりました。



(串交流センターまつり実行委員会)



2/25(日)むすびの里まつり

展示コーナーでは、「ストリングアート」や「竹細工」「着せ替えソーイング」「俳句」「書道」「手芸品」などの芸術作品を多数展示。



ステージではカラオケが行われ、素敵な衣装と歌声に魅了されました。カラオケ出演者や作品を出展して下さった方、またお手伝い頂いた方。いろんな方々の地域を盛り上げようとする気持ちが、この日の大盛況に繋がりました。

(むすびの里まつり実行委員会)

2/17(土) 島地ふれあいレストラン



午前中は36名の参加者が9グループに分かれて島地の10年後について話し合いました。



昼食に手作りのお弁当を堪能いただいたら、午後は恒例となった紅白

歌合戦です。今年は可愛い踊り子さんも登場し、紅白歌合戦を盛り上げてくれました。

最後に皆でふるさとを合唱し、ふれあいレストランの幕を閉じました。

(島地地域づくり協議会)

とくぢ、こつうしん

徳地中学校 中央小学校 島地小学校 八坂小学校

3月8日(金)、徳地中学校では第18回卒業式が行われました。令和5年度は22名の生徒が徳地中学校から巣立っていきました。



さて、去年は“とくぢ6校つうしん”をご覧頂きありがとうございました。今年度からは、タイトルを“とくぢっこつうしん”と改め、徳地の小・中学校4校の様子をお伝え致します。偶数月のみの掲載となりますが、子供たちの元気な姿をお届けしていきますので、引き続きご覧頂けると嬉しいです。(徳地地区PTA)

とちで輝く

徳地の魅力つなぎ役

maru 旅遊社 代表
丸本華代



■巡り合いの20年間

山口観光コンベンション協会徳地支部副支部長としても活躍する丸本華代さんは、2022年1月に開業した地域密着型の旅行業「maru 旅遊社」を通じて、地域に眠っている魅力を再発見しています。旅行業を始める前は、山口市役所で20年間勤務し7つの部署を経験しました。国内だけでなく山口市の友好都市である中国山東省済南市の業務など、さまざまな場所でたくさんの人々と出会い、山口市にある魅力をもっと生かすことができる可能性を感じたそうです。

■目指すもの

2年間でたくさんさんのツアーやイベントを企画してきまし

た。旅行業を始めたのは、人口減少が進み学校の閉校が続く中で、観光を使って外から人を呼び込むことが解決策の一つだと考えたからです。山口の知られざる観光スポットに集客することで、地域の人々と旅行者との間で新たな繋がりを築くことができます。徳地には、地域を盛り上げようと頑張っている人や、地元の人でも知らないような魅力的な場所がたくさんあって、そんな人や資源を繋いでいきたいと語ってくれました。

■徳地の魅力

開業当時はここまで徳地に入り込むとは思っていませんでしたが、現在は毎日のように徳地に通っているそうです。特に徳地の歴史や文化、自然環境は、日本の良さを詰め込んだような魅力が眠っています。当たり前のように歴史的なものが残り、歴史の過程で作られた文化を体感することができま

す。また、身近にあるものを人の知恵や手を使って資源にしていく、忘れ

かけていた循環ができてくるのも好きなどころです。今後はそんな魅力あふれる徳地に、海外の人にも来てもらえるような販路をつくるのが目標。加えて、地元の人にこそもっと徳地の良さを知ってもらえるようなツアーも作っていきたい。とお話を聞いていると、将来が楽しみになってきます。

最後に、「よそ者であった私を受け入れてくれていたのは、観光コンベンション協会徳地支部支部長の池田さんをはじめ、地域の人々の温かい支援があつてこそ」と語ってくれました。丸本さんの活動を支え続けていることが、徳地の魅力と協力体制を象徴しているように思いました。

(取材：河上特派員)



ヘルスマイトの野菜たっぷり簡単レシピ

山口市食生活改善推進員(ヘルスマイト)は、「私達の健康は私達の手で」をスローガンに、食を通した健康づくりのボランティアとして活動を進めています。今年度隔月にご紹介するレシピは、徳地ヘルスマイト考案の、徳地で作る野菜でさっと作れる簡単なおかずです。ぜひお試しください！

レタスと卵の炒め物【副菜】

一年中スーパーにある野菜を使って仕上げに卵を使うので色味がきれいです。



【1人分】 106Kcal
たんぱく質 6.3g 脂質 7.7g 食塩相当量 0.9g

材 料 (4人分)

レタス 1玉
卵 4個
バター 大さじ1
塩 小さじ 1/2
こしょう 少々

作 り 方

- ① レタスは一口大にちぎる。
- ② フライパンにバターを熱し、割りほぐした卵を入れて半熟程度に火が通ったら、一旦取り出す。
- ③ ②のフライパンに①と塩を入れて強火で炒め、少ししんなりしてきたら、②を戻し入れて炒め合わせる。こしょうをふって、味を整える。

行政犬より

串診療所、三谷巡回診療の曜日、 時間変更のお知らせ



串診療所

(変更前)

毎週水曜日 受付時間 13時00分～14時30分



(4月1日から)

毎週月曜日 受付時間 13時00分～14時00分

三谷巡回診療

(変更前)

第2・第4木曜日 診療時間 14時00分～15時30分



(4月1日から)

第2・第4水曜日 診療時間 13時00分～14時00分

問合せ先 山口市徳地診療所

☎53-0500 FAX 52-0111

健康・介護耳より情報の コーナーをはじめます

情報過多時代においてどの情報を選んでいいのか悩むこともしばしば。反対にインターネットで知りたいことだけ知って満足…。

そこで、「健康・介護耳より情報」として、今年度から徳地地区の方々に知って欲しい情報を保健センター、地域包括支援センター、徳地診療所がリレー方式でお届けします。新コーナーは5ページをご覧ください。

佐波川水系水質調査を 実施しました

佐波川の清流を保全し、後世に引き継ぐことを目的に制定された「佐波川清流保全条例」に基づき、令和5年11月20日に水質調査を実施しました。

佐波川及び島地川の本調査対象水域は、全ての項目及び地点で環境基準を満たしており、水質保全上の問題はありませんでした。

今回の調査結果については、[地域振興課](#)で閲覧できます。

問合せ先 徳地総合支所 地域振興課

地域振興担当 ☎52-1111

ふるさととくぢ からのお知らせ

今年度から偶数月は今まで通り6ページでお届けし、奇数月は4ページでお届けいたします。

4月からの新コーナーは以下の通りです。

3ページ 「ヘルスマイトの野菜
たっぷり簡単レシピ」

5ページ 「健康・介護耳より情報」

6ページ 「サウナのお客様」

行事カレンダー

(4月15日～5月14日)

4月

17 認知症家族会(やすらぎの会)
水 (問) 基幹型地域包括支援センター徳地分室 ☎52-0670

24 健康相談(マルキュウ徳地店)
水 (問) 徳地保健センター ☎52-1114

28 出雲地区ラジオ体操・ウォーキング
日 (問) 出雲地域づくり協議会 ☎52-0095

29 第20回さわやかウォーキングin串
月 (問) 徳地地域交流センター串分館 ☎54-0222

5月

2 健康相談 栄養相談併設(徳地地域交流センター)
木 (問) 徳地保健センター ☎52-1114

4 第9回森フェス～ポン太シュタインの相対性森論
土 (問) 森林セラピー山口 ☎56-5234

◆◇図書館だより◇◆ ☎52-0043

【新しく入った資料】

- ◎文学 東京都同情塔／九段 理江
- ◎一般書 巨樹・巨木図鑑／小山 洋二
- ◎実用書 Canva Design Book / ingectar - e
- ◎文庫 死人の口入れ屋／阿泉 来堂
- ◎ティーンズ 10代のうちに考えておきたいジェンダーの話／堀内 おおる
- ◎物語・児童書 イラストでわかる難読漢字じてん／卯月 啓子
- ◎絵本 またあえるよ／ユン・ヨリム, アンニョン・タル, わたなべなおこ
- ◎大活字本 向田理髪店 上・下／奥田 英朗
- ◎郷土資料 東大寺大仏になった銅 長登銅山跡／池田 善文

【企画展示】

- ◎今月のテーマ 美味しいはなし
- ◎絵本 がっこうへいこう!
- ◎一般 発達障害について知ろう
- ◎児童・ティーンズ 図書館・図書室がでてくる本

【お知らせ】

4/27(土)は、「こどもワイワイ図書館」の日です。

子ども向け DVD『くまのがっこう パティシエ・ジャッキーとおひさまのスイーツ』の上映会など、催し物を予定しています♪

休 図書館 4月/15・22・25・29・30
休館日 5月/3・4・6・7・13

子育て支援センター
すくすくハウス予定 ☎52-0662

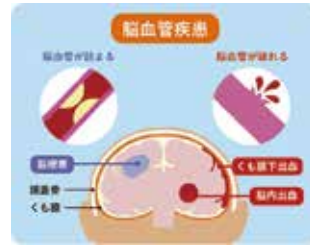
4月26日(金) たんじょう会

30日(火) 作ってあそぼう “こいのぼり”

健康・介護 耳より情報

健康増進課から 『健康チェック・健康相談会』のお知らせ

徳地地域の国民健康保険と後期高齢者医療保険の方でどんな病気が多いのかを調べたところ、虚血性心疾患(徳地 13.1%、市 11.7%)と脳血管疾患(徳地 23.8%、市 21.6%)が他の地域より多い状況です。また特に徳地では、外来医療費(75歳以上の方)で、高血圧にかかっている割合が多い(徳地 73.6%、市 70.8%)です。(※令和4年度KDB)



そこで、日頃の生活習慣を見直す機会として「健康チェック・健康相談会」を実施します。専門職からの支援を受けながら、生活習慣の改善を目指します。健康寿命の延伸、重症化の予防にもつながります。4月の班回覧で上半期の日程チラシをいれていますので、ぜひ御覧ください。

+ 休日・夜間診療のご案内(防府市内)

*山口市内は市広報に掲載しています。どちらも利用できます。

【内科・小児科】(受付 8:30～11:30、13:00～16:30)

防府市休日診療所(鞆生町)☎0835-24-4172

【歯科】(受付 8:30～11:30)

防府市休日診療所(鞆生町)☎0835-24-4172

【外科】当番医療機関(診療 9:00～17:00)

4月21日(日)三田尻病院(お茶屋町) ☎22-1110

28日(日)くらしげ整形外科クリニック(田島) ☎25-0076

29日(月)たかきクリニック(台道) ☎33-1050

5月3日(金)防府胃腸病院(駅南町) ☎22-3339

4日(土)桑陽病院(車塚町) ☎23-1781

5日(日)緑町三祐病院(緑町) ☎22-3145

6日(月)ながみつクリニック(中央町) ☎20-1230

12日(日)防府整形・リハビリクリニック(新田) ☎25-1060

【夜間救急病院】(平日、休日にかかわらず)

病院名(場所)	電話番号	4月・5月の開設日						
緑町三祐病院(緑町)	☎ 22-3145	15	20	25	30	5	10	
三田尻病院(お茶屋町)	☎ 22-1110	16	21	26	1	6	11	
松本外科病院(天神)	☎ 22-1409	17	22	27	2	7	12	
防府胃腸病院(駅南町)	☎ 22-3339	18	23	28	3	8	13	
桑陽病院(車塚町)	☎ 23-1781	19	24	29	4	9	14	

サウナのお客様



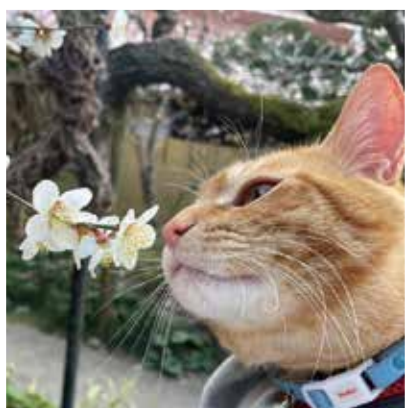
野谷でサウナを営む 河上成美です。

はじめまして。サウナと聞くと、40代以上の男性層を想像するかもしれませんが、近年は老若男女問わず愛好者が増え、リフレッシュの一環として銭湯やサウナ施設を訪れる方や、サウナ目的で旅行する方も増えています。

だからこそ出会う方や、お客さんとのお話をこちらのコーナーでご紹介させていただこうと思います。

先日、お父さんと小学生の兄妹3人で来店されました。小学生の利用は初めてで、てっきり川遊びが目的かと思いましたが、着替えを終えるとサウナハット(サウナ時に被る帽子)を被り、サウナの準備が整っていました。よく家族でサウナに行くそうで、お隣の県から足を運んでくださいました。サウナで温まった後に川で身体を冷やす光景は、小さなサウナ愛好家そのものでした。「大自然でのサウナは初めてで、子供たちも喜んでいました。また来ます。」と、県外の小学生にも徳地の魅力がサウナを通じて伝わったことは嬉しい限りです。来月はどんなお客様が訪れてくれるのでしょうか。

(投稿：河上成美)



🐱 太陽くん

フォトギャラリー

写真や情報をお寄せ下さい
二次元バーコードを読み込むと、アドレス
入力なしでメールできます→
地域の景色や行事など、あなたの
知っている徳地の素敵なところ・人・
モノの写真や情報を徳地地域づくり
協議会まで情報をお寄せください。



【発行】徳地地域づくり協議会

〒747-0231 山口市徳地堀 1527-3 ☎0835-52-0095
[HP] <http://tokujichiiki.com> [e-mail] tokuji@tokujichiiki.com

【企画編集】徳地づくり達人塾

✕@tokudidukuri

📷 tokudi_dukuri

(印刷) 山口印刷工業株式会社

はっコラム

とくち通い 雑感

改めまして、昨年度に引き続きこちらのコラムを担当することになった丸本華代と申します。20年間山口市役所で地方公務員として勤務した後、3年前に退職し、地域限定旅行業という山口市と山口市に隣接する市町のみを対象とする旅行業、すなわちツアーを作って売る仕事を個人で営んでいます。山口市中心部の大殿地区に住みながら、大好きな徳地へ週4、5回くらい通う日々です。

この連載を始めてからの1年間にも、徳地でさまざまなイベントやツアーを開いたり、客としてイベントや行事などに参加したり、また多くの方とお会いすることもできました。相変わらず徳地地域に大きな可能性を感じていて、このコラムでは、私の目に映る魅力あふれる徳地を綴っていきたくと思っています。加えて、徳地にはまっていく中で変化も生まれつつあるので、そんなこともぼちぼちとお話ししていければと思います。

さて、徳地へ足繁く通うようになる前のイメージのなかに「徳地は遠い、徳地は広い」というものがありました。これは確かに間違っていないのですが、しばらくするうちに、この認識に違和感を覚え始めました。私は大殿で一人暮らしをしていて、実家は約6km離れた平川地区にあるのですが、そこまでスムーズに着いても15分、タイミングが悪いと30分近くかかることもあります。けれども約22kmの距離にある徳地文化ホールまでは、いつもちょうど30分、徳地地域内で6km移動する場合、かかる時間は、ほぼ6分です。つまり、距離からすれば「徳地は遠い、徳地は広い」は事実なのですが、時間を基準に考えると、思っていたより遠くも広くも無いことに気付いたのです！これは結構大きな発見で、むしろ他の地域に住む皆さんに声を大にして言いたいと思っています。

ただ、徳地で運転することが増えるにつれ、渋滞に巻き込まれると以前にも増してイライラしてしまうようになったのは良くない作用。今日も安全第一を胸に、徳地へ向けて出発します。

(執筆：丸本華代)